



かけがえのない
時間を仲間たちと



Good Memories

CONTENTS

- 01 5年生 研修旅行/屋久島コース
- 02 5年生 研修旅行/日本一周コース
- 03 芸術鑑賞・全国大会報告
- 04 全国大会報告
- 05 全国大会報告
- 06 全国大会報告
表彰・CLUB NEWS

屋久杉の重厚な存在感

HIROSHIMA

vol.
199
2022
10月発行

NAGISA
NEWS

HIROSHIMA NAGISA JUNIOR HIGH SCHOOL SENIOR HIGH SCHOOL

屋久島コース (5年生研修旅行)

[日程] 令和4年7月21日(木)~7月25日(月)

初日は知覧(ちらん) 特攻平和会館を訪れ、特攻に出撃した若者たちの遺書を前に、命の大切さを想う時を過ごしました。翌日からの屋久島では、自然の中でトレッキングや釣り、カヤックなどを楽しんだほか、人と環境のために活動している方々の話を聞く機会が数多くありました。森の木、循環する水、島に生きる人、躍動する様々な命とそのつながりに向き合う旅になりました。

教員からのコメント

特攻兵が遺した生きた証、森で見た杉の芽生えと屋久杉の巨木、潤った苔の手触り、自分で捌いた魚の感触、屋久島にたどり着いた人々の熱いメッセージ…。数々の出会いを経験した生徒たちが発する言葉は深いです。旅行する上でのリスクが高い情勢ですが、現地へ赴き自分の肌で感じるこの大切さを学んだ、濃密な5日間でした。



多くの出会いに感謝



おいしいハチミツをつくる養蜂園の見学



釣った魚から考えた命のつながり



知覧の過去を伝える場所



水の循環を感じながらカヤック体験

5年2組 / 大江 花実

私は研修旅行で多くの人と関わり、多くの学びを得ました。その一つとして遊漁船での釣り体験があります。この体験ではお二人の船乗りの方に、船での魚釣りをレクチャーしていただき、屋久島の自然についても教えていただきました。印象的なのは、釣られる魚の強い抗い、脳締めをする時のあつけなさです。捕まえて食べるという選択肢があるからこそ、命をいただく対象への感謝は決して欠かしてはならないと再認識する体験でした。

5年3組 / 林 蒼真

屋久島の方の諦めない真っ直ぐな心、人を思いやる事の重要さを学びました。例えばトビウオの燻製屋の方。バックパッカー時代の後、自分の作ったもので人が喜ぶ姿に喜びを感じて燻製作りを極めていく行動力と諦めない気持ち。そして養蜂園を営んでいる方の、人の喜びを実感できる仕事選び。自分だけの世界ではなく、日々周りの人々のことを考えての生活が今の自分にはないのではないかと考えました。人任せ、その場しのぎ、自分さえ良ければ…。屋久島の方に会うたびに感じたちっぽけな自分。今回の経験からこれからの学校生活や家族に対する考えが変わりました。

日本一周コース（5年生研修旅行）

日程 前半：令和4年7月21日（木）～7月27日（水）
後半：令和4年7月29日（金）～8月4日（木）

青春18きっぷを使い、北は北海道稚内まで、そこから一気に南下し南は鹿児島へ、そして広島へと日本を一周します。彦根城、松本城、会津若松城に、復興した熊本城と、各地の名城を散策し、名産品を食べ、各地の風土に触れ、方言を聞き、日本の広さを身をもって学ぶことのできる旅です。



松本駅前



函館の夜景をバックに



解団式の様子

前半梯団 教員からのコメント

班活動の多い日本一周コースですが、班長を中心として各班とも自主的によく行動できました。生徒たちの素晴らしい面をたくさん見ることのできた研修旅行でした。ここで培った自己管理能力や共同性を今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



彦根にて



日本最北端の地・宗谷岬にて

5年1組 / 大島 一輝

日本一周コースを終えて私は一人ひとりが責任を持って行動することが改めて大切だと感じました。中学校の研修旅行とは違い、班員たちとの自由散策の時間が多くあります。そのため、一人でも身勝手な行動をしてしまうと班員だけでなく、引率の先生や旅行会社の方にご迷惑をおかけすることになります。責任感はこの研修旅行だけではなく、将来社会に出た時にもとても必要となる力であると自覚することができました。

後半梯団 教員からのコメント

後半グループは、連日35度を超える猛暑の中での研修旅行となりました。この暑さで体調を崩すことが心配されましたが、よく寝て、よく食べて、元気にこの研修旅行を終えることができました。時間、体調、荷物などの自己管理能力を日々試される旅となりました。



この翌日からねぶた祭



ノシャップ岬にて



元町中華街にて



会津若松城天守閣にて



出発式の様子

5年1組 / 川野 伶恩

時間を考えながら班で自由行動したり、持ち物を確認したりして、自分たちで考えて行動するなかで、自己管理の大切さを感じました。また、先生方や旅行会社の方はもちろん、現地の方々が支えてくださったおかげで日本一周という貴重な経験ができ、そして全日程を無事終えることができたのだと思いました。

芸術鑑賞

West Wind ～アイルランドに寄せる歌～



透き通るような歌声



伝統楽器
ティンホイッスルの演奏

日程 令和4年7月1日(金)・2日(土) 場所 佐伯区民文化センター

出演者 [ボーカル] Shaylee Mary
[ケルティックハーブ] 松岡 莉子、[フィドル] 大谷 舞、
[アイリッシュダンス] 中川 唯可、[ギター] 中村 大史、
[フルート、ティンホイッスル] ぼとり、[パウロン、パーカッション] 石崎 元弥
※企画制作：株式会社 Ode

普段ふれる機会の少ないアイルランド音楽でしたが、国内外で活躍する奏者の演奏、歌唱、アイリッシュダンスを体感する中で、生徒たちはその世界観にどんどん引き込まれていきました。途中、事前のワークショップに参加した生徒たちによる「広島なぎさミュージシャンズ」も一緒に演奏させていただき、大変貴重な体験となりました。公演時間もあっという間に過ぎ、最後は会場一体となって音楽を奏でることに喜びと楽しさを見出すことができたようです。新しい文化にふれる感動や素晴らしさを実感することができた芸術鑑賞となりました。



広島なぎさミュージシャンズによるセッション



アイリッシュダンスの華やかな舞

2年2組 / 白地 心優

Shaylee Maryさんの歌声は鳥肌が立つほどきれいでした。マイクがなくても会場に響き渡るほどの美しさで、音は耳から入っているはずなのに、体全体で受けとめるような感覚がありました。演奏を聴いているとリラックスできたのと同時に、一瞬たりとも目を離したくないほどでした。

4年5組 / 平田 陽樹

7人のアンサンブルは、それぞれの楽器に存在感があり、少人数にもかかわらずとても迫力がありました。楽器の音色と歌声とダンスがあわさることで、曲に込められた思いやストーリーを楽しく思い浮かべることができました。会場の一体感を感じることができた素晴らしい演奏会でした。

全国大会報告



陸上部
(ハードル)
(リレー)

全国高等学校総合体育大会 陸上競技大会

日程 令和4年8月4日(木) 400Mハードル予選、8月5日(金) 400Mハードル準決勝、8月6日(土) 4x400Mリレー予選
会場 鳴門・大塚スポーツパーク(ボカリスエットスタジアム)
結果 400Mハードル/村上 諒 (6-4) 予選2組 53秒59 4着 準決勝進出、準決勝3組 53秒51 6着 敗退
/寺尾 勇杜 (6-2) 予選4組 53秒61 1着 準決勝進出、準決勝1組 52秒84 5着 敗退
4x400Mリレー/美藤 幹汰 (6-2)、寺尾 勇杜、古中 陸人 (5-3)、村上 諒 予選8組 3分19秒34 4着 予選敗退

教員観戦記

400Mハードル2名と4x400Mリレーの2種目で全国高等学校総合体育大会陸上競技大会に出場しました。好天の中、個人種目では村上諒と寺尾勇杜の2名が、400Mハードルに臨みました。2名とも予選を突破し、見事準決勝に進出しました。残念ながら決勝には進めませんでした。力を出し切った良い走りを見せました。翌日は、4x400Mリレーに出場しました。走順は1走 美藤幹汰、2走 寺尾勇杜、3走 古中陸人、4走 村上諒で臨みました。うち3名は昨年度もこの舞台で走っていたので、心なしか落ち着いているように見えました。1走はスタートから良いダッシュを見せ2、3番手でバトンを渡しました。2走3走と粘りの走りをみせ3、4番手で4走に継ぎます。4走は抜きつ抜かれつの展開。最後の最後で4着になり、惜しくも予選敗退となってしまいました。トラックが常に向かい風だったようで、強豪校が軒並みベストタイムから4〜5秒タイムを落とす中、本校は1.5秒の遅れで抑えることができたのは、勝ちたい気持ちの表れだったと思います。ここまでの成長は、本人たちの頑張りと周りの方々の支えにより成し得たことです。生徒たちは感謝の気持ちを忘れず、これからも進んでいくことを信じています。



400Mハードル(寺尾)



400Mハードル(村上)



試合後競技場前で

5年3組 / 古中 陸人

徳島県鳴門市で行われた全国高等学校総合体育大会陸上競技大会に400Mハードル、4x400Mリレーの2種目に出場しました。昨年も同じリレーに出場しましたが、力を出し切れず予選敗退となり、悔しい思いをしました。その思いを糧に「全国制覇」という大きな目標を掲げ、日々のトレーニングに励みました。結果は、400Mハードルに出場した2名の先輩が準決勝進出、リレーはあと一歩のところまで予選敗退となりました。ただ、ここまでくることができたのは、「全国制覇」という目標に対し、誰一人諦めることなく練習に取り組んできたこと、多くの方々があったからこそだと思っています。この経験をもとに、感謝の気持ちを忘れず、今よりもっと高い舞台に立てるようにこれからも頑張っていきます。応援ありがとうございました。

全国大会報告



合唱部

第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会

日程 令和4年8月4日(木) 会場 東京芸術劇場
結果 ※コンクール形式ではないため、結果はありません

教員観戦記

高校生になって以来、様々な行事の中止を余儀なくされた3年生にとって、最初で最後の県外遠征が「とうきょう総文」となりました。高校3年生の5名を含む13名の部員たちは東京芸術劇場という大きな舞台上、平和への思いを発信する2曲を、全国の高校生に向けて堂々と歌いあげました。演奏後の表情は最後までやり切った喜びに溢れていました。



池袋駅直結の東京芸術劇場



演奏終了後

6年1組 / 鈴木 帆香

私たち高校合唱部は、広島県代表として「とうきょう総文2022」に参加しました。全国のレベルの高い学校の演奏を聴き、大いに刺激を受けました。これから、今まで以上に合唱部が躍進していくことを期待しています。最後に、ここまで支えてくださった先生方、家族、友人のおかげでこのような素晴らしい舞台上に立てたことに感謝いたします。



将棋部 (個人戦)

第43回全国中学生選抜将棋選手権大会

日程 令和4年8月3日(水)・4日(木)
会場 天童温泉 ほほえみの宿 滝の湯 コンベンションホール
結果 予選第12組 0勝2敗 予選敗退

教員観戦記

予選では石川県代表(本大会ベスト16)および宮城県代表(本大会ベスト4)という強豪と戦いました。両局とも形勢が互角以上となった局面もあり、一時は相手玉を追い詰める場面もありましたが、わずかな隙を突かれ勝利を収めることはできませんでした。改めて全国のレベルの高さを思い知らされるとともに、わずかな差が勝負の分水嶺となることを実感させられた大会となりました。



対局風景



会場前にて

3年3組 / 重弘 佑也

今回の組み合わせは、本大会上位進出者に予選から当たる厳しい組み合わせでした。奮闘したものの残念ながら一歩及びませんでした。今後は、いかなる相手に対しても自分の最善の力を出し切ることができるよう、対局前の気持ちの高め方について勉強していきたいと思っています。応援してくださった皆様、ありがとうございました。なお大会期間中に山形豪雨を経験することとなりました。被害にあわれた山形の方に心よりお見舞い申し上げますとともに、大会期間中お世話になったことを感謝申し上げます。



将棋部 (団体戦)

文部科学大臣杯 第18回小・中学校将棋団体戦 全国大会

日程 令和4年7月26日(火) 会場 ホテルモントレ大阪 7Fアマリエ
結果 予選Aグループ 1勝2敗 5位 予選敗退

教員観戦記

本大会は3人1組による団体戦で、相手校と対局し2勝した方が勝ちとなります。予選では高知県、沖縄県、福井県の代表と戦いました。3人とも奮戦しましたが高知県代表に0勝3敗、沖縄県代表に1勝2敗と負けてしまいました。この時点で決勝大会への道が途絶えましたが、気合いを入れて福井県代表と戦って3勝0敗とし有終の美を飾りました。あきらめずに対局に臨み、全員が全国大会で勝ち星を手に入れたことは、貴重な経験となりました。



対局風景



会場内にて

3年4組 / 浅田 帆是

西日本大会では予選敗退という結果となり残念でしたが、全国の強豪と対局するという貴重な経験をすることができました。また、チームとしても、個人としても最終局を勝利で終えることができたのも良い思い出です。支えてくださった先生方、家族、友達には感謝の気持ちでいっぱいです。来年は高校生となるのでもっと活躍できるようにこれからも努力していきたいと思います。



バトン部

第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会

パレード部門 日程 令和4年7月31日(日) 会場 パレードコース:東京都千代田区丸の内仲通り
マーチングバンド・パントワリング部門 日程 8月2日(火) 会場 武蔵野の森総合スポーツプラザ

教員観戦記

高校バトン部は、比治山女子中学・高等学校、広島修道大学ひろしま協創中学校・高等学校と共に広島県合同バトンチームとして本大会へ出場しました。パレード部門では、広島翔洋高等学校吹奏楽部の演奏をバックに約800mのコースを笑顔で踊り歩く姿が印象的でした。パントワリング部門では、大舞台上で堂々と踊り切り、演技後の生徒たちの顔は達成感で溢れていました。



広島県合同バトンチームとして参加(パレード部門)



演技前の集合写真(マーチングバンド・パントワリング部門)

5年5組 / 今村 友理奈

他校の皆さんと練習し、普段とは異なる空気を体感することで、パントワリングという競技により一層真摯に向き合えるようになりました。私達の最大の目標は見てくださる方に笑顔を届けることです。パレードや演技でも目標達成に向けて励むことができました。この経験を糧に次の大会に向けて練習を重ね、成長し続けていきます。

全国大会報告



第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会

日程 令和4年8月2日(火)～8月4日(木)
会場 日本工学院専門学校 蒲田キャンパス 片柳アリーナ
部門 ビデオメッセージ部門 タイトル「灯り」
結果 審査員特別賞

教員観戦記

今回出品したビデオドキュメント「灯り」は、影絵を通して平和の大切さを伝える「影絵ユースワークショップ」の取り組みを紹介したものです。去年の夏から8か月をかけて作った力作です。優秀賞は逃しましたが、ドキュメントなどを手掛けてこれ、国際エミー賞を受賞した放送作家の内田裕士先生から高い評価を得て、審査員特別賞を受賞しました。



受賞の喜び



上映会場の大ホールにて

5年3組 / 中本 鈴音

今回、私たちは、平和を伝えていく形はひとつではないということを発信したいと思い番組を制作しました。取材に行った平和記念公園では、色々な方との出会いがありました。実際に被爆された男性は、被爆当時の広島の人々の状況、今起こっている戦争への思いなどを語っていただきました。そういう方たちとの出会いが、審査員特別賞という結果に繋がったのだと思います。



第69回NHK杯全国高校放送コンテスト

日程 令和4年7月26日(火)～28日(木)
会場 NHKホール・国立オリンピック記念青少年総合センター
部門 アナウンス部門 **結果** 入選

教員観戦記

コロナ禍により、3年ぶりの現地開催となった今大会は、緊張感漂う中にも参加できる喜びにあふれていました。アナウンス部門に出場した河野さんは、不利なエントリー順にもかかわらず初戦のデータ審査を勝ち抜き、準決勝に出場。考え抜いたアナウンス原稿を、感情豊かに表現しました。高校2年生ながら入選を果たし、次に繋がる経験となりました。



準決勝を終えて安堵の表情



入選のメダルとともに

5年2組 / 河野 里羽

今回、私は本校の玄関に飾られている鶴虎太郎先生の写真を紹介するアナウンスをしました。先生の姿がコロナ禍を生きる私たちに語りかけるメッセージを伝えたいと思い、多くの方からアドバイスをいただいて完成させた原稿は私の宝物です。他の人たちの演技を見て、「伝える演技」と「伝わる演技」は別物だと実感しました。もっと「伝わる演技」ができるよう努力していきます。



第69回NHK杯全国高校放送コンテスト

日程 令和4年7月26日(火)～28日(木)
会場 NHKホール・国立オリンピック記念青少年総合センター
部門 ラジオドキュメント部門
結果 制作奨励賞

教員観戦記

ロシアのウクライナ侵攻により核の脅威が高まる中、自分たちに何ができるのかをテーマに制作したラジオドキュメントを出品しました。準々決勝の評価が高く上位入賞を期待しましたが、そこまでは至りませんでした。しかし、賞レースだけにとらわれない、自分たちの表現にこだわった作品づくりは、入賞に値する勇気あるチャレンジでした。



決勝会場のNHKホールにて



制作奨励賞を受賞

5年3組 / 中本 鈴音

ロシアのウクライナ侵攻後、広島に暮らす者として今伝えなければならないことがあるという思いで私たちはこの番組を作りました。コロナ禍の中で多くの人にインタビューするのは大変でしたが、取材中にハッとさせられることが何度もあり、新たな視点でヒロシマや平和について考えることができました。私たちが制作した番組が、聞いてくださった方にとって、平和について考えるきっかけになっていたら嬉しいです。



第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会

日程 令和4年8月2日(火)～4日(木) **会場** 小金井 宮地楽器ホール
部門 ボランティア部門

教員観戦記

広島県代表として、初めての全国大会参加となりました。1日目のステージ発表で「100万羽おこるプロジェクト」への取り組み、広島とおこるの関係性について発表し、広島県民として平和学習の大切さを訴えました。2・3日目のフィールドワーク【留学生への理解を深める】では、留学生と交流し「ボランティアは人生を豊かにする手段の一つ」と感じ、今後の進路に役立てることができると刺激を受けていました。



おこるプロジェクトの発表



小金井 宮地楽器ホール

6年3組 / 戸田 うい

全国高等学校総合文化祭東京大会に出場し、各地でボランティアを行っている同世代と交流しました。この交流は新たな視点を身につけると共に、改めて「ボランティア」について考えることができた有意義な時間でした。高校の部活動は引退ですが、これからもボランティア活動を続け、多くの方と関わっていきたく思います。

全国大会報告



テニス部

第49回全国中学生テニス選手権大会

【日程】 令和4年8月20日(土)・21日(日)
 【会場】 清水善造メモリアルテニスコート(群馬県高崎市)
 【結果】 男子ダブルス ベスト8

教員観戦記

2人にとっては中学生になって3度目の全国大会でした。1回戦は緊張しながらも、互いに声を掛け合い自分たちのペースで試合を組み立て、見事全国大会初勝利を収めました。準々決勝では、ゲーム数が離された後、中盤で追いついたものの、あと一歩及ばず準決勝出場とはなりませんでしたが、ベスト8に入賞することができました。



念願の初戦突破



ベスト8入賞

3年2組 / 藤山 一千翔

僕たちは全国大会の個人戦のダブルスに出場し、ベスト8に入賞することができました。この大会を通して、顧問の先生方や保護者の方など応援して下さる方々のおかげでテニスができることを感じました。後輩たちも感謝の気持ちを忘れずテニスに向き合ってほしいと思います。これからもテニス部への応援よろしく願っています。

表彰

第10回新潟県美展ジュニア部門

成績 入選 大西 季菜 (3-3)

第60回北九州オープンフィギュアスケート競技会 飯塚アイスパレス杯争奪大会

成績 2級男子 優勝 松平 侑大 (1-2)

CLUB NEWS

高校陸上部	
第75回中国高等学校陸上競技選手権大会	
日程	令和4年6月17日(金)～19日(日)
成績	男子400Mハードル 第1位 村上 諒(6-4)、第2位 寺尾 勇杜(6-2) 男子4×400Mリレー 第2位 美藤 幹汰(6-2)・村上 諒・古中 陸人(5-3)・寺尾 勇杜 男子トラック対抗得点 第6位

中高囲碁・将棋部	
文部科学大臣杯第18回小・中学校将棋団体戦広島県大会	
日程	令和4年6月11日(土)
成績	優勝 原 直輝(3-1)・重弘 佑也(3-3)・浅田 帆是(3-4)
文部科学大臣杯第18回小・中学校将棋団体戦全国大会	
日程	令和4年7月26日(火)
成績	団体戦 予選敗退 原 直輝・重弘 佑也・浅田 帆是
第43回全国中学生選抜将棋選手権大会	
日程	令和4年8月3日(水)・4日(木)
成績	予選敗退 重弘 佑也

中高合唱部	
第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会	
日程	令和4年8月4日(木)
成績	合唱部門 出演 鈴木 帆香(6-1)・上野 杏梨(6-3)・大前 菜津美(6-3) 竹上 陽華(6-4)・山根 京華(6-4) 福富 香乃(5-2)・中島 帆乃香(5-3)・松下 史佳(5-3) 角田 侑優(5-4)・峠 陽和(5-4) 中村 恵理(5-5)・大町 百々恵(5-5)・大黒 天花(5-5)

中高書道部	
第45回ふれあい書道展	
成績	半紙 特選 大前 千明(3-2) 奨励賞 新村 文菜(3-1)・梶川 優衣(2-5) 条幅 1/2 特選 上田 芽未(2-3)

中高ボランティア部	
第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会	
日程	令和4年8月2日(火)～4日(木)
成績	ボランティア部門 出場 戸田 うい(6-3)・山本 真央(6-2)

高校水泳部(水球)	
令和4年度広島県高等学校選手権水泳競技大会(水球競技) 兼 第70回中国地域高等学校選手権水泳競技大会広島県予選会	
日程	令和4年6月25日(土)・26日(日)
成績	広島県 第3位

第70回中国高等学校選手権水泳競技大会 令和4年度全国高等学校総合体育大会 兼 中国予選会 第90回日本高等学校選手権水泳競技大会	
日程	令和4年7月22日(金)～24日(日)
成績	中国地方 第7位

高校水泳部(競泳)	
令和4年度広島県高等学校選手権水泳競技大会(競泳) 兼 第70回中国高等学校選手権水泳競技大会広島県予選会	
日程	令和4年6月25日(土)・26日(日)
成績	女子100mバタフライ 第2位 中国大会出場 北山 佳歩(6-4) 女子200mバタフライ 第3位 中国大会出場 北山 佳歩 男子200m個人メドレー 第8位 中国大会出場 柁井 優人(4-5) 男子200m平泳ぎ 第9位 柁井 優人 女子200m平泳ぎ 第9位 岡村 更紗(4-5) 女子100m平泳ぎ 第10位 岡村 更紗

第70回中国高等学校選手権水泳競技大会 令和4年度全国高等学校総合体育大会 兼 中国予選会 第90回日本高等学校選手権水泳競技大会	
日程	令和4年7月22日(金)～24日(日)
成績	女子100mバタフライ 第7位 北山 佳歩 女子200mバタフライ 第6位 北山 佳歩

高校馬術部	
第77回国民体育大会中国ブロック大会	
日程	令和4年7月1日(金)・2日(土)
成績	少年二段階飛越競技 第2位 坂光 菜奈(6-1) 少年スピード&ハンディネス競技 第3位 坂光 菜奈 少年団体障害競技 第3位 国民体育大会出場 坂光 菜奈

中高バトン部	
第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会	
日程	令和4年7月31日(日)・8月2日(火)
成績	パレード部門及びマーチング・バントフリング部門 出場 今村 友理奈(5-5)・横 咲佳(5-2)・中村 梨南(5-4)・小原 麻代(4-4)・松本 悠良(4-5)

中高放送部	
第69回NHK杯全国高校放送コンテスト 第63回広島県大会	
日程	令和4年6月5日(日)・12日(日)
成績	アナウンス部門 第6位 河野 里羽(5-2) ラジオドキュメント部門 最優秀賞(第1位)

第69回NHK杯全国高校放送コンテスト 全国大会	
日程	令和4年7月27日(水)・28日(木)
成績	アナウンス部門 入選 河野 里羽 ラジオドキュメント部門 制作奨励賞 中本 鈴音(5-3)・河野 里羽・黒田 優香(5-1)・木村 心香(4-4)・大島 一花(4-4)

第46回全国高等学校総合文化祭 東京大会	
日程	令和4年8月3日(水)・4日(木)
成績	放送部門(ビデオメッセージ部門) 審査員特別賞 中本 鈴音・芳賀 明日香(6-6)・河野 里羽・黒田 優香・木村 心香

中学硬式テニス部	
令和4年度広島市中学校テニス選手権大会	
日程	令和4年6月11日(土)・12日(日)
成績	男子団体戦 第3位 県大会出場 男子個人戦(ダブルス) ベスト8 県大会出場 増本 蒼士(3-3)・永田 純大(2-4) 女子個人戦(シングルス) 第3位 県大会出場 松永 夢芽(3-5) ベスト16 県大会出場 若宮 華乃(3-2)

第6回広島県中学校テニス選手権大会	
日程	令和4年7月9日(土)・10日(日)
成績	男子団体戦 準優勝 中国大会出場

第2回中国中学校テニス選手権大会	
日程	令和4年8月4日(木)・5日(金)
成績	男子団体戦 優勝

第70回広島市中学校総合体育大会	
日程	令和4年7月27日(水)・28日(木)
成績	男子個人戦(ダブルス) 準優勝 徳永 悠良(3-1)・岩見 俊輝(2-2)

第49回全国中学生テニス選手権大会 中国予選大会	
日程	令和4年7月16日(土)・17日(日)
成績	男子個人戦(ダブルス) 優勝 全国大会出場 徳永 悠良・藤山 一千翔(3-2)

第49回全国中学生テニス選手権大会	
日程	令和4年8月20日(土)・21日(日)
成績	男子個人戦(ダブルス) ベスト8 徳永 悠良・藤山 一千翔